

広報のほろへつ

登別市民憲章

教養をつみ視野を広
げて平和で文化のか
おり高いまちをつく
りましょう

●No.218 ●毎月1日・15日発行 編集発行/北海道登別市総務部公聴広報課



—お年寄りに暖いいたわりを—

9月15日は、敬老の日です。敬老の日は多年にわたり社会に尽くしてきた老人を敬愛し長寿を祝う日です。

昭和50年9月1日現在、65歳以上のお年寄りは全国で875万人で総人口の7.9%ということですが昭和80年になると、5人に1人は60歳以上の人で占められ、全くの老人国になるといわれております。

そうすると、いたわれながら社会生活を送る立場から、堂々と権利を主張して生きる老人へと変

わっていくのかもしれませんが。

しかし、現実はまだまだきびしいものがあります。

年金の増額、経験を生かせる仕事がほしい、医療制度の充実など、問題はたくさん残っております。

だれしも避けては通れない老人問題、敬老の日だけチャホヤすることはやめて、じっくり考えてみたいものです。写真は8月31日行われた老友高砂会（登別地区老人クラブ）の紅白歌合戦の楽しいひととき。

1976
9. 15

公共施設着工へ

第四回臨時市議会

第四回臨時市議会は、八月十七日（会期一日）ひらかれました。

今議会では、市初のごみ処理施設建設工事など、五千万円以上の工事請負契約案六件（総額八億七千二百万円）を原案どおり可決したほか、全会派から提出された「地方選挙日の統一と地方議会議員の半数改選制に反対する決議」を満場一致で採択しました。

〔温泉公住建替工事〕

○契約金額 一億三千二百万円
○竣工期限 昭和五十二年三月二十日

登録厚生年金病院前に、既設の市営住宅を取り壊した跡地に建設されます。

同公住は、鉄筋コンクリート四階建て（三D K、二十四戸）延べ面積千五百八十四平方メートルです。

〔特別西小分校新築工事〕

○分教場新築工事
○契約金額 二億二千三百万円

〔鷺中校舎増築工事〕

○契約金額 八千万円
○竣工期限 昭和五十二年一月二十五日

普通教室の不足解消のため、職員室、特別教室四、鉄筋コンクリート三階建て延べ八百九十一平方メートルが建設されます。

〔ごみ処理施設建設工事〕

○契約金額 一億九千万円
○竣工期限 昭和五十二年三月二十日

市内幸町のし尿処理場横の市有地九千平方メートルに、当初のゴミ処理施設の基本工事が行われます。



ごみ処理施設が建設されるし尿処理場横

同施設は、焼却室、じんかご、投入室、管理室などを備えた鉄骨造り一部三階建て、延べ二千二百平方メートルで、焼却炉は、パッチ燃焼式二基が備え付けられ、一日八時間操業で一基当たり三十トンのゴミを処理します。

また、公害防止のため、焼却室にガスやにおいを浄化する機械、ばい防止の機械も付けられます。

昭和五十四年四月から始動する予定で、環境衛生の向上が図られます。

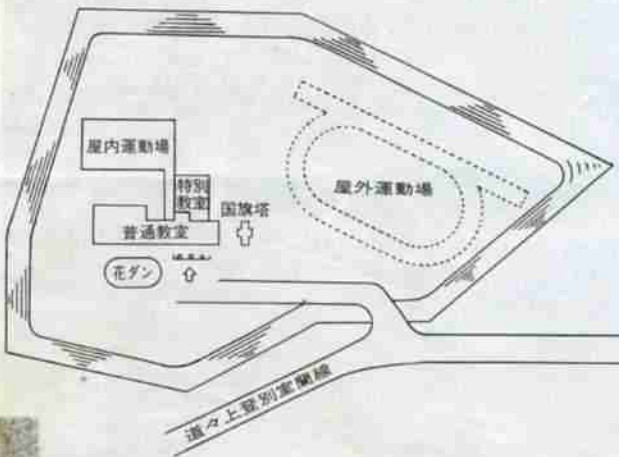
〔中央通り来福橋改良工事〕
○契約金額 七千五百万円
○竣工期限 昭和五十一年十二月二十五日

総事業費約二億一千六百万円をかけ、昭和四十九年度から開始された本工事も、今年度で橋梁上部工柁架設を終り、幅員十一メートルの車道と、幅員七メートルの歩道が完成します。

〔鷺中校舎増築工事〕
○契約金額 八千万円
○竣工期限 昭和五十二年一月二十五日

普通教室の不足解消のため、職員室、特別教室四、鉄筋コンクリート三階建て延べ八百九十一平方メートルが建設されます。

特別西小分校配置図



市民便利帳をお届けします

す多岐にわたってきています。このため、市に用事があっても手続きや窓口がわからなくて、とまどわれることも少なくないと思います。

そこで、毎日の暮らしに密接なつながりのあるものをとりあげ、ご不便を少しでもなくするために、市民便利帳をつくることにしました。

市民便利帳は、たて三十号、よこ二十五号の約二十ページで、初めて発行します。

内容は、まず市の花や木、市民憲章、市の歴史を紹介したあと、結婚、出産、住所変更、住民票などの窓口、子供、青年、婦人、老人、身体障害者のための各種相談場所、施設、制度と続き、健康維持、余暇利用のための各種施設、年金、中小企業の融資など各種制

度、住宅、公費、消費者問題の相談所の紹介など、二十九項目にわたって市の機構、主要施設を記載することになっています。便利帳は二万冊作成し、市内全世帯と転入者用に配布することになっていますが、同時に配布します。

この広報とじ込み表紙にまず、市民便利帳をとじ込んで、さらに広報のほりべつを次々とまとめてもらえれば、と期待しています。

長期間とじ込みを続けていきますと、登録市の発展の姿を刻んだ「歩みのつづり」となっています。いつかまた役にたちます。（公聴会報告）

澄んだ青空 安全なレジャー

さわやかな秋の行楽シーズンとなりました。例年この時期には、きのこりの事故や山の遭難など、行楽に伴う事故がおきております。

おたがいに、つぎのことに注意して、澄んだ青空の下で自然を楽しみましょう。

○きのこり 迷わぬように道しるべ、きのこりに夢中になり、あまり山奥に入ると方角を見失うことがあります。

○自分の歩いたコースを目じるし（紙テープなど）をつけておきましょう。

○天候が変わったときに備え、山へ入るときは、雨具やセーター

を準備しましょう。

○おとしより一人での山歩きは危険です。必ず家族などといっしょに行きましょう。

○また、家族や隣り近所に帰宅予定時間を知らせておきましょう。

○地理不案内の山を歩くときは崖から落ちないように足もとには十分注意して歩きましょう。

○万一道に迷ったときは、むやみに歩きまわらず、おちついて救助を待ちましょう。

○秋は、熊の動きが活発になります。山道を歩くときは、警笛を吹いたり、大声で話し合うようにしましょう。

また、熊が出ているとの情報がある山へは、絶対に入らないようにしましょう。

市民文芸

(俳句)

惠寿園俳句会

山積みの西瓜に座して叩き売り
仲町 ヨシ
孫来ると西瓜冷やして待ち居りぬ
加賀谷ミヅ
遠花火見えて明るき厨窓
菅原ハルエ
病む母に肩借して見る火花かな
丸山 テル

夏濡れや渡る川瀬の石伝い
高瀬吐苦三
鉢巻の嬰も抱かれて構みこし
三春日満寿
母となる苦痛に耐えた玉の汗
志水 点滴

初なりの西瓜を妻と味わえり
木村錦之助
夕焼雲ながれ来馬嶺絵のごとし
一般
背の妻子重い日もある男板
小林 碧水
いくつ坂越えると虹に届くかな
加納 美舟
徳武ハマヨ

泣きに来た娘に膝を貸す母の慈悲
三春日満寿
再会の涙をほかす通り雨
佐藤 追夢
ふしくれた手が夕やけを譜に乗せ
煙 虹児
子とつくな手のぬくもりに明日の
田沢 政枝
可愛さが失せて女のうたになり
種田 琴舟
さめざめと泣いておとこに勝つて
加納 愛山
年金を初にいただきうれしがり
田淵 キヨ



手芸教室

- ▽驚別公民館
- 種目 手編
- 期日 九月二十八日、十月一、五、八、十三、十六、二十五日(計七回)
- ▽ひまわり園
- 種目 フラワー手芸
- 期日 九月二十九日、十月二

- ▽富浜児童館
- 種目 アメリカンフラワー
- 期日 九月三十日、十月四、七、十二、十五、十九日(計六回)
- ※各教室共通
- 時間 午前十時～午後一時
- 講師 出浦 あい子先生
- 定員 三十名
- 材料費 千円程度
- 申し込み先 驚別支所(電話6局6111)

創作紙人形教室

- 期日 十月一、四、八、十五、十八、二十二、二十五日(計七回)
- 時間 午前十時～午後一時
- 場所 登別公民館
- 講師 金森 茂枝先生
- 定員 二十名
- 申し込み先 登別市労働福祉センター(電話5局5044)
- ・市労働課労働係(電話5局2111内線275)

和裁教室

- 申し込み先 登別支所(電話3局1131)
- テーマ ウールの仕立て方
- 期日 九月二十九日～十一月二十四日(毎週水曜日)
- 時間 午後五時三十分～八時三十分
- 場所 登別市労働福祉センター
- 講師 川仁 菊子先生
- 定員 十五名
- 受講料 無料(教材費は、自己負担)
- 申し込み先 登別市労働福祉センター

第三回 総合体育館開館記念 市民スポーツ大会

種目	期日	場所	時間	種別	参加料	申し込み先	申込期日	備考
軟式 蹴球	10月10日	登別市総合体育館	午前9時	中学男女(高校生含む) 一般(高校生含む) ママさん	無料	富士幼稚園 TEL 5-9511 敷部 貴	10月5日	
卓球	10月11日	登別市総合体育館	午前9時	一般男女(高校生含む) 一高中学男女 中男女 小学男女	無料	市役所 TEL 5-2111 (内 319) 伊藤典雄	10月6日	
バレーボール	10月17日	登別市総合体育館	午前9時	一般男女(高校生含む) Aクラス=協会登録チーム Bクラス=上記以外のチーム	無料	市役所 TEL 5-2111 (内 240) 吉岡敏明	10月15日	個人でも受付ます。
ハンドボール	10月24日	登別市総合体育館	午前9時	一般男子(高校生含む)	無料	TEL 5-2648 佐藤正勝	10月20日	
バドミントン	10月31日	登別市総合体育館	午前9時	中学男女(高校生含む) 高校男女(高校生含む) 一般男女 ママさん	無料 300円 400円	温泉支所 4-2068 大山直入	10月27日	
バスケットボール	11月3日	登別市総合体育館	午前9時	高校男女 一般男女	1チーム1,000円	温泉支所 4-2068 伊藤芳雄	10月31日	

※参加チーム数、参加人員に制限はありませんので、多数申し込みください。
※参加料は当日持参ください。
※申し込み受付は、上記の他に総合体育館(電話5局5552)でも受付しております。
※参加者は必ず上靴を準備してください。土足厳禁です。
※その他くわしい内容については、申し込み先まで問い合わせください。

青年学園生募集

登別市に居住または、勤務している青年を対象に、青年学園を開校しております。
余暇のひとつときを、スポーツ等により、汗を流し、多くの仲間とともに、楽しい青春を送りましょう。

- 学習日 毎週木曜日
- 時間 午後六時三十分～八時三十分
- 場所 青少年会館
- 内容 バレーボール、バドミントン、フットボール、その他室内ゲーム、野外活動、レクリエーション
- 申し込み先 登別市青少年会館(電話5局3107)

消費者ダイヤル市

電話5局2111 内線216

おわけします。(送料)
電子レンジ、自転車、8ミリセフト、げた箱、冷蔵庫、ゴルフセット、白黒テレビ(12インチ)、洗たく機、シングルベッド、ストンプ(電気)、あみ機、オートバイ(50cc)、アコーディオン、ソファ(一人用)
ゆずってください(買)

(買)

ベッド(二段)、ベビー、シングル、オルガン、自転車(各種)ミシン、うば車、エレクトリン、ステレオ、バスオル、マイティリチャージャー、電子レンジ、ピアノ、子供百科辞典

ご寄贈ありがとうございます
ごさいます

〈社会福祉協議会へ〉

- 物品寄贈 八十田孝吉殿・靴四点、匿名二件・衣類二十八点、堂上佳子殿衣類四点
- 古切手寄贈 中鉢キタ殿・九百六十枚、絵内陽子殿・六百二十枚、木村ノブ殿・四百三十枚、中島菜房殿・三千百枚、持丸虎太郎殿・三千三十八枚
- 〈登別老友高砂会へ〉 本田シガ殿・三万円
- 〈惠寿園へ〉 佐藤慶治殿・玄米茶二十本、志賀綜合食品店殿・西瓜四箱、小原ラーメン店殿・冷麦六十袋、老人クラブ長生会殿・菓子二缶、佐原功殿・鶏の肥料十袋、奥秋艶子殿・瓶詰キャンデー百ヶ、大西稔殿・鯉五匹、宮城正男殿・中古衣料十点

おしらせ

市営住宅幌別東団地 補充入居者募集

幌別町八丁目にある「幌別東団地」の入居希望者を補充募集します。

この募集は、同団地の入居者が退去した場合に、あらかじめ抽せんにより入居する順位を決めておき、入居していただくための募集です。

申し込み要領

●申し込み受け付け期間
九月二十日～九月二十七日

●募集団地概要
一種住宅、四階建、浴室スベイス付

○七二型2DK・家賃九千五百円
○七三型3DK・家賃一万一千円
○七四型3DK・家賃一万六千円
○七五型3DK・家賃一万九千五百円

●申し込みできる世帯

老人健康診査

毎年実施している「老人健康診査」を、今年も次のとおり実施いたします。該当者は受診してください。

●対象者 満65歳以上の方（入院または、通院中の方は除く）

●実施期間 10月1日～10月15日（日曜、祭日は除く）

●実施時間 午前10時～午後2時（土曜日は12時まで）

※国立病院は、9時～11時までです。

●料金 無料

●実施病医院 大岩病院、飯島病院、恵愛病院、広瀬医院、深瀬医院、開田医院、皆川医院、久安医院、堀尾医院、山本医院、狩野医院、三愛病院、国立登別病院、鈴木診療所

※受診の際 65歳以上の方は、保険証を、また、70歳以上の方は保険証および老人医療費受給券を病医院へ提出してください。

予防接種

●注意事項

○体温は、家で計ってくる

○母子手帳を持参すること

○大人が付き添ってくる

●対象児

▶3種混合

○第1期…生後24か月から36か月未満の未接種者

○第2期…生後36か月から48か月未満の者

▶2種混合

○3種混合第1期末接種者

○第1期…生後48か月から60か月未満の者

○第2期…生後60か月から72か月未満の者

●日程

○3種混合・2種混合

○9月16日…中央公民館

○9月30日…商工会館

受付時間は、いずれも午後1時から1時30分まで。

歯をみがくとき
水はストップ

歯みがきの時間は約3分。蛇口をひとひねりして、流しっぱなしにすると、約42リットルの水が流れます。4人家族で、朝と晩なら336リットル。石油かんにして、約19はの水が流れてしまいます。水は、いつも大切に。



くらしのチエ

42リットル

敬老年金の支給日程

敬老年金支給の日程が決まりました。

次の点に注意してお受け取りください。

●六十五歳以上の方が対象です
●当日は、敬老年金証書・印鑑を

持参ください
※今年より受給資格者になられた方に、申請書を送付しましたがまだ、届け出の済んでいない方は、市社会課か、もよりの支所へおこしください。

月日	10:00 ~ 12:00		午後 0:30 ~ 4:00	
	地区	題の家	地区	題の家
9/20 (月)	カスル登別 上登別 中富	宅別 白樺の家 浦寿の家	温登千 泉別 千歳の家	泉和園 明和園 千歳の家
9/21 (火)	美園 栄草	光和園 共和園 優和園	美園 栄富	光和園 浜重宅 児和園
9/22 (水)	札幌若鷺 内山別	宅あの家 かや和 あ志和	常松別 松木別 松木別	常松の家 松木の家 松木の家
9/24 (金)	柏片 木倉 中	柏木の家 松の家 静和園	富新 士川 別	富士の家 ねの家 水園

懸賞文募集

国民生活センターでは、次の要領により懸賞文を募集しています。あなたも応募してみませんか。

〈テーマ〉くらしを見直す

わが国の国民生活は経済規模の急速な拡大を背景に、物質的豊かさを築いてきました。しかしながら反面、大量生産、大量消費の下に限りある資源を多消費し環境の悪化をまねきました。資源・環境の制約下において物質的繁栄のみでなく真に豊かな生活を取りもどすため、あなた自身

の生活を見直し自ら考え自主的な努力で、人間的生活をどう営むか、また、どのように実践されてきたかを、具体的に書きください。

☆原稿 一、枚数は四〇〇字詰原稿用紙十枚前後

二、原稿は必ずし、末尾に応募者の氏名、住所、職業、年齢、連絡電話番号を明記してください。

三、応募発表は未発表のものに限ります。

四、応募原稿は必ずし、昭和三十九年十月十五日（郵送の場合は、当日消印有効）

☆宛先 〒一〇八 東京都港区高輪三―一三―二二 国民生活センター懸賞文募集係

☆入選 特選作一編 賞金五万円
入選作三編 賞金三万円
佳作若干編 記念品贈呈

☆発表 一、入選発表は最終審査後（昭和五十二年二月上旬頃）応募者全員に直接通知します。

二、特選作および入選作の著作権は、国民生活センターに帰属します。

秋の行楽期事故防止



楽しいレジャーを交通事故などで悲しいものにしないようくれぐれも注意を。